

//おこた

うう…寒い寒い…。

もう少しそつちいって。入れない。

んしょ…。

おこたぬくい。ふう…落ち着く。

なんで出てこうとしてるの？

なぜ私がわざわざ君のとなりに来たと思つてる？

逃さぬ。洗い物で冷たくなつた手を味わうがいい…。  
ふん…！

冷たい？ ふふん…。

私はぬくい。うん。ぬくぬく…。

温めて…。寒い…。

こたつの中で一人ぬくぬくしてゐるんだからいいでしょ。

なら、私も温めてあげる…。  
キミの耳…。

はーむ…じゅるじゅるじゅる…ちゅるちゅる…。  
ん～れろれろれろれろ…

おじさんとおばさんは買い物行つたから、昼まで帰つてこない。

今のうちに、少し…耳はむりたい…//

はむはむはむはむ…ん～はむはむはむはむ…。

おとなしくして…。

ちゅるちゅる…ん～はむはむはむはむ…。

ふふ…。もう諦めたみたい。

目閉じて、寝る体制にはいつてる…。

ちゅ…ちゅ…ちゅ…はむはむはむ…。

うん、一度食いついたら私、放さないよ。

キミの耳がふやけるまで はむり続けるから…。

はむはむはむ…ちゅるちゅる…んつ…ちゅる、ちゅる…

こたつって人をおとなしくさせるよね…。

れおれおれろれおれおれろ…れおれおれろ…。

おかげで好き放題キミの耳をはむれる。

はーむ。れろれろれろ…れろれろれろ…ん…れろれろれろ…。

氣持ちいい？（優しく）

れおれおれろれおれおれろ…れおれおれろ…。

ふふ… ならもつとじりじり舐めようかな…。

れろれろれろれろれろ…れろれろれろ…れろれろれろ…。  
れおれおれろ…れおれおれ。ちゅー。ん…

どう？少しエッチな気分なった？

ちゅ…れろれろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。

緩みきつた顔…なんか違う…。そうじゃないの。

れおれおれろれおれおれ…

気持ち良さそうなどころをぐいぐい攻めてるつもりなのにつまらん。  
なんか言え。

れおれおれろれおれおれろ…

よしよしするな。

今頭撫でて欲しいわけじゃない。

撫でてもいいけど、きみは私のことが全くわかつてない//

ちゅ…ちゅ…ちゅ// れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。

(耳なめ20秒)

今日はずっと家にいるの?

れおれおれろれおれおれろ…

ふーん。いるんだ。

私もいる。

れろれろれろれろ…。

知つてるつて言うな//

どうせ私にはキミ以外遊んでくれる友達がない。

れろれろれろれろれろ…。

ちゅ…ちゅ…ちゅ…。

れおれおれろれおれおれろ…

なんか…おやすみモードに入ってるし。

なんでこの状況で寝れるのか謎…。

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…

(耳なめ20秒)

寝るなあ…。

れろれろれろれろ…じゅるじゅるじゅる…。

もっと構つてよ//

ちゅる、ちゅる、ちゅる…んつ…ちゅるちゅる…れろれろれろ…。

かまつて欲しい。

れろれろれろれろ…れろれろれろ…。  
この、この…//

れろれろれろれろ…

変態…。

ちゅ…ちゅ…ちゅ…。

耳舐めてて眠ると、すごい複雑な気分になる…。

まあ、それでも舐めるんだけど…。

れろれろれろれろ…れろれろれろ…。

れろれろれろれろ…ん…はあ…れろれろれろ…。

わたしも舐めてると落ち着くからね…。

舐めるよそりや。

れろれろれろれろ…ん…はあ…れろれろれろ…。

背中の手温まつてきた…。

キミの背中ぬくい…。

れろれろれろれろ…ん…はあ…れろれろれろ…。

あ…このままかまつてくれないなら…キミの尻を撫でるよ…?  
いいの?

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ。

やめない。触る…。私、キミの尻絶対触るマンになる。  
ギリギリのラインまで攻めてやる。

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…

なんで触っちゃいけないの？

わたしにお尻触られると困るの？

れろれろれろれろ…れろれろれろ…

お尻、弱いの？

じゃあいいでしょ？

おとなしくして？

なでなで…ふふ…。

パンツの下に手を入れられると、流石にねれないみたいだね。  
キミの赤くなつた顔が見れて満足。

れろれろれろれろ…。

寝かさない…。

キミが寝ようとするからこんなことしてる…。

なでなで…なーでなーで…ふふふ…。

ちゅ…ん…ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

(耳なめ20秒)

耳は平気なのに、お尻はドキドキしちゃうんだね。

触つといつてなんだけど、わたし…キミ以上に変態なことしてるかもしれない。

ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

お尻フエチじゃないよ。違う。そんな趣味はない

ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

でもパンツの下に手をいれるのはドキドキする。

ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

なでなで…なでなで…はーーー。

やだ。やめない…。もつと撫でる…。

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。  
男の子は女の子にお尻触られるの嫌なの？

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。  
むしろ触って欲しいものじゃないの？

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。  
嫌な気分になる男の子いるの？

ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

君は、どうなの？

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。

私にお尻触られたくない？

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。

少しも嬉しくないの？

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。

ほんとに、ほんと？

ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

何で考えてるの？

嬉しいんでしょ…。

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。

正直に言わないともう触つてあげないよ？

れろれろれろれろ…れろれろれろれろ…。  
れろれろれろれろ…。んちゅ…ちゅ…

ふーん。

恥ずかしいからやめてほしいんだ。

女の子みたいなこというんだね。

可愛いな。（ぼそっと）

うるさい、なんでもない。

ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

もっと触ろうかな…

なでなで…さわさわ…

はあーーーーー

れーろれろれろれろ…。れーろれろれろれろ

なんで？触りたいから触るんだよ？

そう。私はキミの尻絶対触るマン。

れーろれろれろれろ。

変態じやないよ。やさしいだけ。

君が素直じやないから…。触つて欲しいくせに。

んちゅ…ちゅるちゅる…ちゅるちゅる…

は～～～～。

なら、君も触る？

わたしのお尻。触つてみる？

いいくつて何？

遠慮しとくつてこと？

れ～ろれろれろれろ…ちゅるちゅる。

ヘタレだなあ…。

ほんとに触られても困るけど…

れ～ろれろれろれろ…。

…お兄さんぶるなつ。

はむはむはむはむ…んちゅ…ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…ちゅる…ちゅる…

別に触つてほしかったわけじゃない。

キミがあまりにも不甲斐ないから優しさを見せてあげただけ。

はむはむはむはむ…ちゅる…ちゅる…ちゅる…

れ～ろれろれろれろ。れ～ろれろれろれろ。

ふ～～～～。

ふ―――。

ほら、反対の耳を差し出せ。

そつちも舐めてあげる。

// 右耳もとへ

れ〜ろれろれろれろ。れ〜ろれろれろれろ。  
んちゅ…ちゅるちゅる…

たまにはどこか連れてってほしい。

んちゅ…ちゅるちゅる…

珍しいってなに？

れ〜ろれろれろれろ。れろれろ…。

部活の子とは遊びに行ってるんでしょ。渋谷とか…池袋とか。

れろれろ…れろれろ…れろれろ…

人込み苦手だし、リア充嫌いだけど、買い物はしてみたい。

可愛い服興味ある。

ちゅるちゅるちゅるちゅる…

ふーーーー。

ふーーーー。

女の子みたいなこと言つて悪い  
か。女の子だい。

…。

ここで頭なでるのね。

なんかちょっと違う…

なでてほしそうにしていたわけじゃない。

難しくない。君があほすぎるだけ。

れ～ろれろれろれろ。れ～ろれろれろれろ。

アホは舐め殺す。

ちゅる…ちゅるちゅる…ちゅるる…。

はむはむはむはむ…じゅるじゅる…はむはむはむ。

このまま舐め殺すから。

お尻絶対触るマンから、耳舐め殺しマンになる…。

れろれろ…ちゅるちゅる…ちゅるる…ふはつ…

ちゅるちゅる…

耳ずっと舐める…。ちゅるちゅる…なめころす…。

死ぬまで舐める…。じゅるじゅる…

はむはむはむ…。

…ちゅるちゅる…ちゅる…ちゅるる…

なんで君はまた目つぶるの…。

寝ようとするのだめ…。

ちゅるる…ちゅるる…ちゅるちゅる…。

れろれろ…れろれろ…れろれろ…れろれろ…。

可愛い言うな…//

わたしは可愛いと思われたくて耳を舐めてるわけじゃない…//

はむはむはむちゅるちゅる…。

ちゅるちゅる…はあむ…はあむ…はむはむはむ…

何か美味しいもの食べたい…。

れろれろれろ…。

甘いもの。食べにいきたい…。

ちゅるちゅるちゅる…

アイスとか…。食べにいきたい。

冬だけど食べたい。

ちゅるちゅるちゅる…れろれろれろ。

なんで？ 私と出かけるの嫌なの？

れろれろれろ…ん～ちゅるちゅるちゅる…はむはむはむはむ…。  
クラスの子とかに見つかると面倒くさいとかそういう理由？

れろれろれろ…ちゅるちゅるちゅるちゅる…。

でも、一緒に暮らしてることみんな知ってる。

ちゅるちゅるちゅる…れろれろれろ…。

誰も気にしないでしょ。君のこと好きな子なんているの？

それとも、君が好きな子がいるからそういう噂が立つのが困るの？

…れろれろれろ…。ちゅるちゅるちゅる…。

好きな子、いるの？

れろれろれろ…れろれろれろ…。

なんで黙る？

答えて…。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

ちゅるちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅるちゅる…。

なんで赤くなつてんの？

れろれろれろ…。

いるんだ…。好きな子…。

// 耳元から離れて 右15cmぐらい

…もういい。

もう耳なめないから…。

3日後のよる

優美はあなたと距離を置くようになる。

// 部屋をノックする  
// 中央50cm

：何？

別に。怒つてない。

好きな子がいるのに、あんまりベタベタするの…良くないでしょ。

…。落ち着いてねれないから舐めてほしい？

君、なめたこと言つてるね。

入つて…。

…。布団の上…。横になつて。

// 横になる  
// 優美も横になつて耳元へ

// 右耳元へ

…れろれろれろれろれろれろ…。  
はあ、はあ…。

れろれろれろれろれろれろ…。

3日ぶりだね…。れろれろれろ…ちゅるちゅるちゅるちゅる//

れろれろれろ…れろれろれろ…。

ああ…。ちゅるちゅるちゅる…。ちゅるちゅるちゅる…。

## // 優美の髪を撫でる

あんまりベタベタしないで…。頭触らないで…。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

君が寝れないっていうから仕方なく耳舐めてる。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

本当に寝てないんだろうなって…見てればわかる。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

私がいないと寝れないんでしょ…。耳舐めないと、寝れないんでしょ…。

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる…。

これが一番落ち着くんでしょう…

れろれろれろ…ちゅるちゅる…。

いいから…そのまま舐めてあげるから//

ちゅるちゅるちゅる…れろれろれろ…。

私優しいなあ…。ほんとに優しいなあ…。

んちゅちゅるる…。

こんなに優しいのに、君はほんとにバカだなあ。

ちゅるちゅるちゅる…んちゅ…れろれろれろ…。

目えつぶらないの？

いつもならすぐに寝ようとするくせに…。

今日に限って私のことずっと見てる…。

なんで？

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる…。

じろじろ見るな// 恥ずかしいだろばか…。

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる

// 抱き寄せる主人公

んん// 抱っこするな… なんできゅつてするの…。（嬉しい）

はあ…はあ…。

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅる…。

私は未だに人前でうまくしゃべれないし…。性格もひねくれてるし…。  
君が好きな子がいるならそっちの方がいいんじゃない…。

ちゅるちゅるちゅる…れろれろれろ…。

でも、私が君のこと…耳はむしないと寝れない身体にしたんだから…  
少しは責任感じてる…。

れろれろれろ…れろれろれろ…れろれろ…。

いや、違うな…。

ざまあみろ…貴様は私から離れられない身体になつたのだ。

れろれろれろ…ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる…。

だから、今後も耳なめしてほしかつたら、私のこと甘やかすこと。いい?

何笑ってんの…。なめころすよ?

は～む…はむつはむつはむつはむ…かみかみ…。

歯型、耳につけた。

ふふん。

もつと付ける。

はむはむはむはむ…はむはむはむはむ…  
れろれろれろ…

ふふ…いっぴいつけた。

ちゅるちゅるちゅる…。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

大丈夫。どうせ君のこと見てるのは私ぐらいしかいないから…：

え?見てるつて…意識して見てるわけじゃない!

いつも一緒にいるから視界に入るだけ/

耳の歯型なんて誰も気づかない。

はむはむはむはむ…はむはむはむはむ…。

君がどれだけ想っている人がいても、こんな歯型にも気づきはしないから。

れろれろれろ…れろれろれろ…

ちゅるちゅるちゅる…れろれろれろ…。

笑うな…。

ニヤニヤするんじやない…。

れろれろれろ…れろれろれろ…ん…ちゅるちゅるちゅる…。  
ちゅるちゅるちゅる…ん…ん…。

ふ〜〜。

あ…目つぶつてる…。

もう、落ち着いてきたの？

寝たいの？ふーん。

ちゅるちゅるちゅる…。

ちゅるちゅるちゅる…。

やつぱり私がいないと寝れない？

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる…

いいよ。

私も…こ…2、3日よく寝れてなかつた。

君がいないと…。

いや、そうじやない。

耳舐めてないとなんか落ち着かない。

// 左耳もとへ

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる…。  
れろれろれろ…れろれろれろ…。  
れろれろれろ…れろれろれろ…。

気持ちいい…？

私の耳はむ…気持ちいい？

れろれろれろ…れろれろれろ…。

ね…。君の大事なところ、元気になつてるよ…。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

大丈夫…。

もう慣れた…。

れろれろれろ…れろれろれろ…。

この状態でも君は平氣で寝るし、嫌な氣分にはなつてない。

ただ、これでも寝るんだなつて…それだけ。  
れろれろれろ…れろれろれろ…。

眠い?…。

れろれろれろ…ちゅるちゅるちゅるちゅる…。

寝てなかつたんだもんね…。

私も今日はよく寝れそう…。

れろれろれろ…れろれろれろ…んちゅ…

ちゅるちゅるちゅるちゅる…れろれろれろ…。

すう…すう…ううん…すう…すう…うう…ちゅるちゅるちゅる…  
ちゅるちゅるちゅる…すう…すう…

れろれろれろ…れろれろれろ…ふふ…。

おしり…触っちゃえ…。

ふふふ…。君のお尻にいたずらする…。

なでなで…なでなで…へへへ…。

ちゅるちゅるちゅる…ちゅるちゅるちゅる…

好きな子か…

そういうえば昔君とそんな話したような気がする…

すう…すう…ううん…。すう…すう…すう…すう…

(寝息60秒)

馴れ初め

まだ小さいとき。

この頃からあんまり優美は変わらないけど両親が死んだことでもさぎ込んでいる。幸せそうな子を見るとイライラする。理不尽さに打ちひしがれている。

二 優美の部屋に入つて いくあなた  
中央 50cm

なに。  
用事があるの？

出てつて。しゃべることなんてないよ。

…もしかして学校のこと気にしてるの？

…自己紹介で私が何も喋らなかつたこと…。

別に…。しゃべることなんて何もないから黙つてただけ…。

友達と遊んだり、気分じやない？。

。うちのこと……同情しなくていい。

放しておいてもらいたいから……

•  
•  
•  
○

二  
ドア閉め

深夜

// コンコンというドアの音

// 左前50cm

あけて…。

// 優美があなたの部屋に入つてくる

遅くにごめん。

起きてる?

// 中央30cm

起きてなくともいいけど、ベッドの下で寝るから。

// 起き上がって電気をつけるあなた。

あ…//

// どうしたのと尋ねる

あの…。

今日、ここで寝ていい?

…でたから。

黒くておつかない虫…でた。

…怖くて寝れない。

部屋にいさせてもらうだけでいい。

え…リビング？

やだ……またアレが出るかもしねない。

// 横になる

‥。君のベッド使っていい？私が？

いい‥。悪いよ。

北海道に比べたらあつたかいから、気にしなくていい。

‥。

本州はあんなのがいるんだ。

いつも出てたら困るね。

‥。

あの‥。

口がね。利けなくなつてた。

話さなかつたんじやなくて、話せなかつた‥。（クラスの自己紹介）

大勢の前で‥。知らない子がいっぱいいる子の前で。

おじさんや、おばさん‥君のお父さんたちと初めて逢つた時もそう。

びっくりした。

パパとママが死んで‥。

人前で声が出なくなつた。

‥。

君はなんか普通に話せる。

多分、弱そだから。

背も私より小さいし、ぶつたらすぐ泣きそう‥。

うん。キミみたいな弱そうな子みたことない。

キミ…いじめられてない?

はつきり言いすぎ?

‥。 そう?

そつか。

こここの子はみんな穏やかなんだね。

‥。

でも君は優しい。

わたしのこと心配してくれてたし、部屋にいれてくれた。

‥。 もう寝よ。

え? わたしがベッド‥?

使ってほしいの？

生意気に…。

まあ…。そこまで言うなら。

でも君も一緒に。

君にかりを作りたくない。

うん。ダメ。

年下にかりを作るのはなんか許せない。

同い年？

あれ…あ、そつか。同じクラスだった。

まあ、私の方がお姉さんぽいと思うから、困ったことがあつたら相談するといいよ。

…ふふ。

// 左耳もとへ

ねえ。キミ、好きな子とかいないの？

…。なんで赤くなつてんの？

…。もしかして最近振られた？

違う？ …。

まあどうでもいいや…。お休み。。

すう…すう…すう…すう…ううん…。

すう…すう…ううん…。

久しぶりにいっぱいしゃべったかも…。

ううん…すう…すう…。

// 数時間後  
// 左耳元へ

はむはむはむ…んちゅ…ちゅるちゅる…

ちゅる…ちゅる…ちゅる…あむあむ…。

ん…ん…・

え…。

// 左20cm

あっ！ああ！！

違う。これは…そう夢！

クマになつてハチミツを舐める夢を見てただけ。

いや、どつちみち舐めたことには変わりないか…。

やつぱり口封じするしかない…。

短い付き合いだったね。醜態を晒したからにはここで死んでもらうしかない。

え？ 今のこと忘れる？

⋮。忘れる代わりに⋮何？

舐める…？君の耳、もつと？

寝言は寝て言えあほ！

う…たしかにすごい借りができてしまつたけど…。

⋮。絶対…誰にも言わない？ おじさんにも、おばさんにも、クラスの子にも//

⋮わかった。でも一つだけ言わせて。

私はちゃんと乳離れしてたし、一人で寝てたから。

お母さんに甘えて寝てたわけじゃないからっ！

わかった？

ならいい。ふん。

// 左耳もとへ

ほら、こつちおいで。舐めてあげるから…。

はーむ…。んちゅ…ちゅるちゅる…ちゅる…れろれろ…れゝろれろれろれろ。

ちゅる…ちゅる…れゝろれろれろ。

こういうの好きなの？きみ…。

れゝろれろれろれろ。ちゅる…ちゅる…。

ふーん。絶対ろくな大人にならないね。

あむあむ…あむあむれ～ろれろれろれろ。

でもいいや…。

私ももう普通にしゃべれないし…。君よりダメダメだ。

ちゅるちゅるちゅるちゅる…。

あれ、目つぶってる…?

れ～ろれろれろれろ。

これ、落ち着くんだ。

ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…。

変なの。（なんだか可愛いと思つてしまふ）

ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…。

あのさ…。

わたし。ひさしぶりにいっぱい話した。

れ～ろれろれろれろ。ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…。

でね。君としゃべって…

自分がおしゃべりだつたんだなつて思い出した。

ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…。

自分がどんな子だったのか、何を考えてるのか…。

もともとしゃべらない子だった氣もするし…そうじやなかつた氣もして自分がわからなくなつてた。

れ～ろれろれろれろ。

当たり前にできていたことができなくなつて…どんどん言葉が死んでくの。

怖かつた…。

ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…。ん／＼はむはむはむ…。

(耳舐め20秒)

//優美に抱きしめられる

あつたかいね…。

はあむ…ちゅるちゅる…。ちゅるちゅる…。

んちゅ…ちゅるちゅる…れ～ろれろれろれろ。

きみ。もう寝てるの？寝息立ててる…

はむはむはむ…れ～ろれろれろれろ。

君も…寂しかったの？

誰かにそばにいてほしかったの？

ちゅる…れ～ろれろれろれろ。

そうだとしたら、君は勇氣があるね。

言えないよ。こんなことしてつて。

わたしは言えない。助けてつて。

誰にもいえなかつた。

ちゅる…れ～ろれろれろれろ。れ～ろれろれろれろ。。

あむ…あむあむ…。

(耳舐め&寝息60秒)

H.ピローグ

時間軸は大きくなつてから。 part2 の後ろです。

// 寝起き 土曜日

// 右耳元へ

ううん…ううん…。

あ…おはよう。

昔の夢を見てた。私がこのうちに来た時の夢。

覚えてる?

つー！ハチミツクマさんの話はやめろ！

(幼い日に初めて耳を舐めたときのこと 母親と間違えて主人公に甘えたという苦い過去)

ちゅる…れゝろれろれろれろ。

忘れるって言つたくせに//

んちゅ…ちゅるちゅる…れゝろれろれろれろ。

忘れてよ…//

れゝろれろれろれろ。

今自分の意 志で全くおなじ」としてるとか…そうだけど//

ちゅる…れゝろれろれろれろ。

(耳舐め20秒)

今思えば私が原因で君が変な性癖に目覚めてしまったんだね。

ちゅる…れゝろれろれろれろ。

ていうか、子供のころの君もマセ過ぎ。女の子に頼むことじゃない。

ちゅる…れゝろれろれろれろ。れろれろ…れろれろ…。はむはむはむ…:

お互いだめだめだな。

ちゅる…れゝろれろれろれろ。

今日土曜日だけど？ 何か予定あるの？

ふーん。部活ね。

ちゅる…れゝろれろれろれろ。

れゝろれろれろれろ。

また、女のところか。このリア充が…。

ちゅる…れゝろれろれろれろ。

そういうえば、君、昔から好きな子いたみたいだけど…:

あれは結局誰だったの？

クラスに君が色目使つてる子なんていたかな。

// 布団から抜け出す

// 右30cm

あつ！ こら！

待て！ 待てっ！！

(おしまい)